

ユーブロックス社、アンテザード 3D 推測航法による車両向け新製品発表

外部信号なしで測位を提供するスタンドアロンモジュール NEO-M8U



2016 年 2 月 18 日、スイス、タルウィル - スイスの u-blox AG（日本法人：ユーブロックスジャパン株式会社、東京港区、代表 仲 哲周）は、アンテザード 3D 推測航法（UDR）モジュール NEO-M8U を発表しました。マルチ GNSS（GPS、GLONASS、BeiDou、Galileo）と 3D ジャイロ/加速度計を搭載した NEO-M8U は、GNSS 信号が微弱な場合や受信できない場合でも、高精度の測位を提供します。

NEO-M8U モジュールは、多重波抑圧技術の提供により、ビルの谷間やトンネル、屋内駐車場などの厳しい環境においても測位精度を向上させます。たとえば、ロンドンの中心部においても NEO-M8U は高精度を実現します。さらに、NEO-M8U は電源投入後ただちに測位が可能なため、通常の GNSS レシーバーのように初期測位まで待機する必要がありません。

NEO-M8U の主な利点の 1 つは製品開発と設置の容易性です。NEO-M8U の外形と動作は通常の GNSS レシーバーと同様で、車両への特殊な取り付けや外部信号の接続は不要です。NEO-M8U はインテリジェントセンサーと連続自己キャリブレーション機能を搭載しているため、車両内でどの向きにでも設置することができます。

そのほかにも、スムーズなナビゲーションを可能にする 20Hz までのリアルタイム更新レート、運転挙動解析や事故発生時などの急加速の検出を可能にする生のセンサー・データへの高速アクセスといった機能があります。

「NEO-M8U はその性能とシンプルさにより、ナビゲーション、車両運行管理、道路課金、走行状況に応じた自動車保険（Usage based insurance）、車両ファインダー・アプリケーションなど、新たなユースケースの変革をもたらします」と、ユーブロックス社プロダクト・マネージャーの Andrew Miles は述べています。「NEO-M8U の 3D 精度により、高層ビルの谷間を走る道路での車両アプリケーションの性能を高めることができます」

NEO-M8U は 2016 年第 2 四半期初頭に提供開始予定です。他の NEO モジュールとピン互換およびソフトウェア互換があるため、既存の NEO デザインのアップグレードが可能です。

UDR 技術の詳細についてはユーブロックスのウェブ・サイトをご覧ください。

- UDR が生み出すビジネス機会の調査に関する[ホワイトペーパー](#)
- UDR 技術のメリットをまとめた[5 分間のビデオ](#)

ユーブロックスについて

スイスのユーブロックス社(SIX:UBXN)は、民生、産業および自動車市場向けにワイヤレスと測位用半導体を提供するグローバルリーダーです。ユーブロックスのソリューションにより、人、自動車や機械等がそれぞれの位置を正確に決定し、さらにセルラーおよび近距離ネットワークでワイヤレス通信を行うことができます。ユーブロックスはチップ、モジュール、ソフトウェアの各ソリューションを多種用意して独自の地位を占め、OEM メーカーの皆様が IoT の革新的なソリューションを迅速かつ廉価に開発するためのお手伝いをしています。ユーブロックスはスイスのタルウィルに本社を置き、世界の各地、特に

欧州、アジア、米国に多くのオフィスを構えています。詳細については www.u-blox.com/ja/をご覧ください。

最新情報は、[LinkedIn](#)、Twitter : [@ublox](#)、[YouTube](#)、[Facebook](#)、[Google+](#)でもご覧いただけます。

<プレス・リリースのお問い合わせ先>

ユーブロックスジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-8-6 赤坂余湖ビル 6 階

カントリー・マネージャー

仲 哲周

電話 : 03-5775-3850

e-mail: tesshu.naka@u-blox.com